

第 47 卷 PDF 読本



中央林間駅



新横浜駅



東急電鉄

(プラス みなとみらい線)

2025年1月11日 歩く鉄道作家 樫原 勉

<目次>

はじめに

第1章	東急田園都市線（渋谷～中央林間：営業キロ 31.5km）	・・・6
第2章	東急東横線（渋谷～横浜：24.2km）	・・・26
第3章	みなとみらい線（横浜～元町・中華街：4.1km）	・・・41
第4章	東急大井町線（二子玉川～大井町：10.4km）	・・・49
	東急こどもの国線（長津田～こどもの国：3.4 km）	
第5章	東急目黒線（目黒～田園調布：6.5km）	・・・63
	東急多摩川線（多摩川～蒲田：5.6 km）	
	東急池上線（蒲田～五反田：10.9 km）	
第6章	東急世田谷線（三軒茶屋～下高井戸：5.0km）	・・・81
第7章	東急新横浜線（新横浜～日吉：5.8 km）	・・・90
第8章	東急多摩川線の思い出	・・・97

総営業キロ 107.4 km（含む みなとみらい線：4.1 km）

※1．東急大井町線と東急田園都市線との重複部分は東急田園都市線に対応。

※2．東急目黒線と東急東横線との重複部分は東急東横線に対応。

はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第 42 弾目として、山手線・東海道本線・横浜線・南武線などに接続する、神奈川県・東京都を走る、東急電鉄の旅（総営業キロ 107.4 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 57 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

(2000 年 9 月～2023 年 4 月で踏破)

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次のPDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。

第45編（日本横断歩き鉄の旅）

東急電鉄

（プラス みなとみらい線）



2022年7月20日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第1章 東急田園都市線（渋谷～中央林間）

2022年6月17日（金）曇り／晴れ、東急田園都市線の渋谷駅から中央林間駅までの営業キロ31.5kmにリベンジする。本日は紫陽花が見頃な時期で、夏至（6月21日（火））に近く、1年間で最も日照時間が長い時期。しかも、暑くなし寒くなしの絶好のウォーキング日であった。天や神に感謝また感謝。この区間は、記録簿によると2001年11月3日（土）、2002年2月16日（土）に踏破とある。また、ジョギングでも2015年9月20日（日）で踏破とある。



※渋谷駅、中央林間駅

しかし、駅舎立ち寄りの時刻や写真などがなかったことから本日の再挑戦となった。本日歩いて、“**こだわり鉄道つたい歩き**”の**重み**をひしひしと感じた。中途半端な歩きやジョギングでは何回励行しても、1回のこだわり鉄道つたい歩きには及ばないと改めて痛感する。



沿線の至ところで、紫陽花が見頃だった

これで通算営業キロは、**1万3千467 km (活動日数 657 日、日本の鉄道の 48.6%、地球円周の 33.6%)** となる。渋谷駅から中央林間まで間に 25 駅舎もあるため、次の通り 3 区間に分けて公開します。

前編 渋谷～二子玉川 (9.4 km) 田園都市線は地下

中編 二子玉川～江田 (9.9 km) 田園都市線は主として地上

後編 江田～中央林間 (12.2 km) 田園都市線は主として地上



※桜新町駅界隈のサザエさん通りは今回の歩きで強く印象に残った

本日の歩きはリベンジのため、地図は持参せず、また事前勉強をせずに臨む。国道 246 号線に沿ってあるとおもったら、意外に違っていた。概ね国道 246 号線に沿ってあった駅舎は、渋谷駅、池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、江田駅、市が尾駅、藤が丘駅、青葉台駅、そしてすずかけ台駅。その他の駅舎は、外れていた。各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

渋谷 (7:48) ～池尻大橋 (8:25) ～三軒茶屋 (8:46) ～駒沢大学 (9:11) ～桜新町 (9:54) ～用賀 (10:18) ～二子玉川 (10:56) ～二子新地 (11:13) ～高津 (11:46) ～溝の口 (12:05) ～梶が谷 (12:28) ～宮崎台 (13:15) ～宮前平 (13:31) ～鷺沼 (13:55) ～たまプラザ (14:22) ～あざみ野 (15:02) ～江田 (15:30) ～市が尾 (15:49) ～藤が丘 (16:17) ～青葉台 (16:38) ～田奈 (17:11) ～長津田 (17:28) ～つくし野 (17:54) ～すずかけ台 (18:17) ～南町田グランベリーパーク (18:38) ～つきみ野 (19:09) ～中央林間 (19:35)

(^♪.....(^♪.....

ご参考までに当時の記録(2002年2月16日分。写真割愛)は末尾に掲載の通り。

平成14年2月16日(土)、人間ドックフォローのため、両毛線から田園都市線にコースを変更しての挑戦となった。東海大学病院を10時過ぎ後にし、JR代々木駅前の「吉野家」で遅い朝食をとり、渋谷経由で二子玉川まで行く。中央林間までの22.1Kmを向けてスタートは10時55分となった。二子玉川は今年の11月初旬以来の続きとなった。梶が谷までは大山街道を通った。途中溝口神社に遠くよりお参りをした。梶ヶ谷から鷺沼まで国道246号を歩く。鷺沼駅の道案内を見、246号から進路変更する。鷺沼駅前は桜並木が200m位あった。桜はつぼみ手前であり春の音がそこまで来ている感じであった。また、たまプラザからあざみ野にかけても桜並木があった。この通りに最近できた地下鉄あざみ野駅があった。あざみ野駅をちょっと過ぎたところで、会社関係者に似た名称に遭遇する。早湊川にかかる「中村大橋」と「佐江田」という地名である。そう言えば、これまでのウォーキングで会社関係者の苗字と同一の駅名に遭遇したものだ。八高線の小宮駅、内房線の大貫駅、両毛線の佐野駅、高碓線の岡部駅しかり。江田駅前のマクドナルドで2時過ぎ昼食にした。14時40分頃市が尾駅を通過する。この近辺は長男が通学した関係で何回か来た駅なので懐かしく思えた。この近くで大根畑を見つけ、次のような一句を思いついた。

「懐かしや 桐蔭の里 春の音」

小田急線と横浜線の走破の時に立ち寄らずに通過した長津田駅には16時に着いた。JR東光寺踏切を越え横浜線を渡る。つくし野には16時25分頃着く。駅前に静寂さを感じさせる柵の木通りがあった。246号線通りにあるすずかけ台を16時50分頃通過する。この駅が田園都市線の最後となった。というのは、日没が近かったので、電車のつたい歩きを取り止め、246号線を進んだからである。南町田と中央林間は通らず。ある観音寺から246号から一般道に変更する。大和高校の近郊にサーティを見つけ、自分の現在位置を把握できほっとした。それから歩きなれた道を通り自宅に帰る。自宅には18時15分、万歩計は52,249歩だった。

=====

①渋谷駅から池尻大橋駅までは、田園都市線が地下となって路線方向がわからないまま、道玄坂をひらすら上る。運よく、8時3分道玄坂交番があったため、池尻大橋駅への方向性をお伺いする。「100m位先にある国道246号を進めば行ける」とのことであった。8時8分、神泉町で246号(玉川通り)と317号(旧山手通り)が合流する。8時18分、

上目黒氷川神社前で本日の安全を祈願する。池尻大橋駅には8時25分到着。渋谷駅から用賀駅まで、東京メトロのように、駅舎はすべて地下にあった。



※渋谷駅



※池尻大橋駅への路



※国道 246 号に合流、上目黒氷川神社



※池尻大橋駅への路

②8時46分、三宅坂から8km地点に到達。淡々と246号を歩く。三軒茶屋駅には8時46分到着。9時4分。環七通りを通過。小田急線ではこの通りに面して世田谷代田駅があった。駒沢大学駅には9時11分到着。近くに426号（自由通り）と交差する。9時39分、呑川親水公園前を通過。この先で、いいタイミングで桜新町駅への方向性を通行人の方に聞く機会を得る。かなり方向性を誤っていた。サザエさん通りを歩く。沿線にはサザエさん一家のアニメを随所で見かける。突き当りを少し戻った先に桜新町駅（9時54分）があった。



※三軒茶屋駅への路、三軒茶屋駅



※駒沢大学駅



※駒沢大学会館、サザエさん



※サザエさん家族



※桜新町駅

③道なりを淡々と歩く。桜新町駅から用賀駅にかけて、素晴らしい街並みが続いていた。10時12分、用賀神社を遠くからお参りする。用賀駅には10時18分到着。巨人戦観戦でいつもお世話になっている、アクチュアリー友人である今治さんがこの界限にお住まいであることを思い出す。



※用賀神社、用賀駅



※246号を背景にして、二子玉川駅への路

④10時32分、環八と合流する。10時35分、厚木38km、溝の口3km地点に到達。前方に多摩川を渡る橋が見えて来る。坂を道なりに下った先に二子玉川駅（10時56分）があった。中編に続く！！

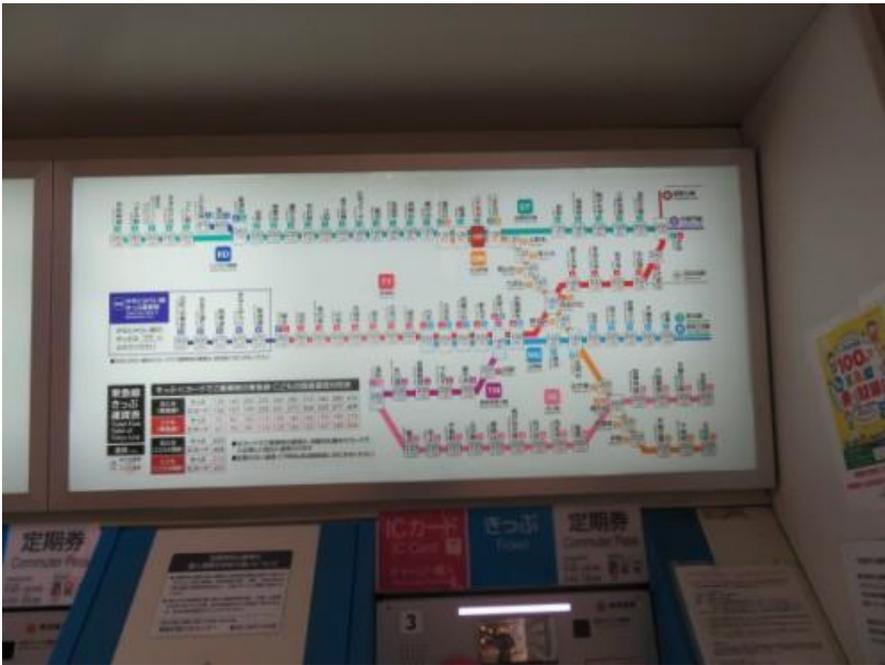


※二子玉川駅

⑤11時、万歩計で719歩ある二子橋（多摩川）を渡る。河川敷では土木工事が行われていた。橋を渡ると、二子新地駅（11時13分）があった。11時33分、二ヶ領用水前通過。600m先に高津駅があるが、通り過ぎて溝の口駅限界まで来ていた。10分位要して、あけぼの橋を経由して引き返す。高津駅には11時46分到着。この駅の限界には高津警察署があり、若い頃登戸に在住していた頃、南武線経由で運転免許更新で訪れたことがある。しかし、風景は全く異なっていたような気がする。再度引き返し、溝の口駅には12時5分到着。この駅を見ると。2015年9月ジョギングの際、不注意で転倒して右手薬指と小指を骨折した苦い出来事を思い出す。



※二子新地駅への路、二子新地駅



※東急電鉄路線図



※高津駅への路（二ヶ領用水）、高津駅



※高津駅、あけぼの橋



※溝の口駅

⑥溝の口駅界限には高津区役所があった。飲み屋街を經由し、南武線の大山街道踏切(12時9分)渡る。この踏切で南武線の何かの事情で5分程度足止めとなる。ここから梶が谷駅までは急な坂道を上ることを余儀なくされる。やっとのことで梶が谷駅には12時28分到着。線路を跨いだ先にあった。



※大山街道踏切



※梶が谷駅

⑦ここから本日一番難しいと感じた宮崎台駅を目指す。線路を跨いで鉄道の右側になった先で国道 246 号に合流する。暫く歩いた先で国道 246 号からおりて幹線道路を歩く。12 時 51 分、田園都市線を跨ぐ。12 時 53 分、宮崎中学校境界で方向性を誤り、再び宮崎中学校に戻る場面が生じる。この境界で地元の人のお世話になり、上手くりカバリーできる。5 分程度ロスタイムが生じる。坂を下って暫く歩いた先で鉄道を頭上右手に見つける。いつの間か鉄道を跨いでいた。急な階段を下り、坂を上った先に宮崎台駅（13 時 10 分）があった。この駅境界は、高齢者には厳しい街並みであった。



※宮崎中学校、虎の門病院分室、紫陽花が見事



※宮崎台駅

⑧鉄道に沿って歩いた先に宮前平駅（13 時 31 分）があった。そして、坂道を上った先に鷺沼駅（13 時 55 分）があった。線路を跨ぎ、鉄道の右側となる。鷺沼駅は東急電鉄の車両基地があった。駅前ではある政党の参議院選に向けた選挙活動が行われていた。14 時 9 分、線路を跨ぎ、田園都市線の右側となる。14 時 11 分、東名を跨ぐ。たまプラザ駅には 14 時 22 分到着。駅前の神戸屋でランチタイムとする。この境界で曇り空から晴れマークとなる。ここから暑さを感じる歩きとなる。



※宮前平駅への路、宮崎平駅



※宮前平駅



※土橋小学校、鷺沼駅



※鷺沼駅



※たまプラザ駅への路



※たまプラザ駅



※神戸屋でランチ、紫陽花の花屋

⑨鉄道を跨ぎ、田園都市線の左側を歩く。淡々と歩いた先にあざみ野駅があった。そして、山道を上った先に国道 246 号の合流したところに江田駅（15 時 30 分）があった。後編に続く！！



※あざみ野駅



※江田駅への路、江田駅

⑩国道 246 号線に沿って歩く。右手には田園都市線が走っていた。いつも間にか、田園都市線を跨いでいた。15 時 49 分、市が尾駅に到着。15 時 55 分、246 号線に戻る。15 時 56 分、81 歩ある川を渡る。市が尾駅、藤が丘駅そして青葉台駅は、2015 年 9 月のジョギングで立ち寄った記憶が鮮明に残っていた。それ故、円滑にクリアできる。藤が丘駅には 16 時 17 分到着。再度 246 号に戻り、暫く 246 号を歩いて下った先に青葉台駅(16 時 38 分)があった。



※市が尾駅



※藤が丘駅



※青葉台駅

⑪田奈駅への道筋は、宮崎台駅に次いで難しかった。それ故、何人もの地元の人のお世話になりやっと17時17分到着できる。急な斜面の高台に沿って沢山の民家があった。長津田駅への道筋は、鉄道に沿って淡々と歩いた先に長津田駅があった。この駅はJR横浜線が合流していた。



※田奈駅



※長津田駅への路、長津田駅



※長津田駅

⑫つくし野駅への路は、JR線の方に行かないよう用心して歩く。構内を横切って、JR横浜線と田園都市線の左側を歩く。急な坂を上った先に、二つかの分岐点があり右往左往する。運よく通行人の方に出会い、つくし野駅への道筋をお伺いする機会を得る。「この先の道筋を左折し、直進すると交差点にぶつかります。その交差点を右折し直進した先に森村学園があります。そこから道なりに歩いた先につくし野駅があります」と教えて頂く。御礼を言って別れる。交差点、森村学園が登場する。丁度下校の時間帯で、沢山の学生の姿を見つける。つくし野駅には17時54分到着。国道246号に戻っていたら、つくし野駅の踏破はできていなかったかも知れない。簡単な道筋に出会いラッキーだった。



※つくし野駅への路、森村学園



※つくし野駅

⑬田園都市線の左側を歩く。500m位坂を上った先でT字型になっており、田園都市線を跨ぐかどうか右往左往する。たまたま、玄関先におられる女性の方にすずかけ台駅への道筋をお伺いする。「結構難しいですね。車で案内しましょうか」との回答がある。「いや歩きなので結構です」と回答。これに対し、わざわざ、すずかけ台駅近くまで案内頂く。感謝感激で一杯となる。御礼を言って別れる。このような事例は、先日の小田急多摩線踏破に加え、数年前の土讃線踏破や奥羽本線踏破などでもあった。すずかけ台駅には18時17分到着。



※すずかけ台駅への路



※すずかけ台駅

⑭南町田グランベリーパーク駅の道筋でも、若い女性の方に近くまで案内頂く。カッシーの帽子が印象に残ったらしい。直近では箱根登山鉄道を思い出す。感謝で一杯となる。カッシー館をPRし、お礼言って別れる。南町田グランベリーパーク駅には18時38分到着。



※南町田グランベリーパーク駅への路、南町田グランベリーパーク駅



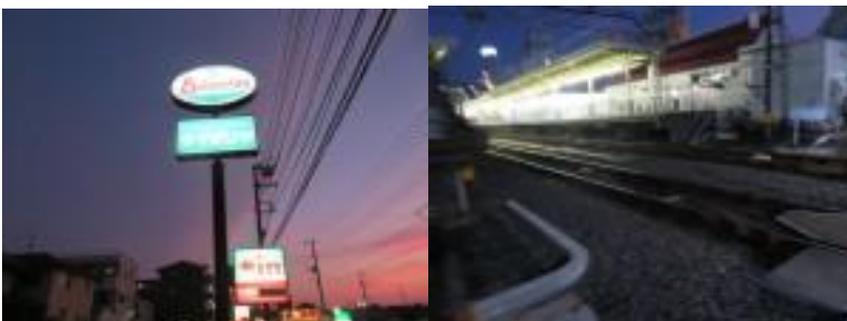
※南町田グランベリーパーク駅、つきみ野駅への路

⑮南町田グランベリーパーク駅からつきみ野駅への道筋は結構複雑。これは2015年9月のウォーキングで体験済み。何人かの地元の人にお伺いするが、「やはり国道16号線経由するのが一番わかりやすい」と教えて頂く。今回もこの方法で臨むことにする。境川を渡り、国道から途切れた歩道を経由し、家内とよく通る交差点に出る。ここでも犬を散歩させている方から、交差点で信号を待っている際、「コメダ珈琲店を曲がった先につくし野駅があります」と教えて頂く。感謝の気持ちで一杯となる。つきみ野駅には19時9分となっていた。辺りは暗くなりかけていた。



※つきみ野駅への路、つきみ野駅

⑯田園都市線の左側を歩く。19時15分、大和市立つきみ中学校がある。その先でT字交差点にぶつかる。交差点を右折し、お馴染みの幹線道路に出る。家内とよく行くサイゼリアが途中あった。小田急線の中央林間駅隣の踏切を経由し、小田急線に沿って歩いた先に田園都市線中央林間駅（19時35分）があった。





※中央林間駅への路

⑰日照時間が長い中、またウォーキング日和の中、一日で田園都市線を踏破でき、充実した一日となった。東急駅構内にある大阪王将で夕食とする。2杯の生ビールは最高に美味しかった。汗をかき、目標達成の充実感は最高であった。自宅到着は20時48分であった。また、万歩計は77,560歩となっていた。



※中央林間駅、大阪王将